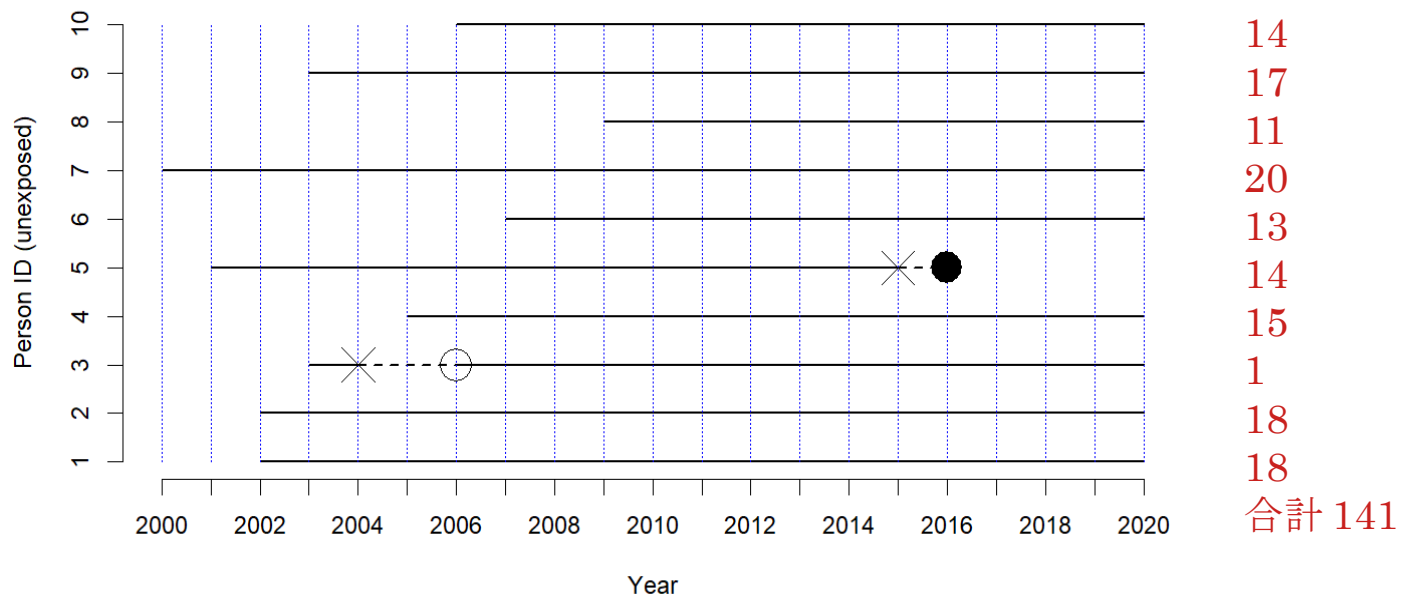
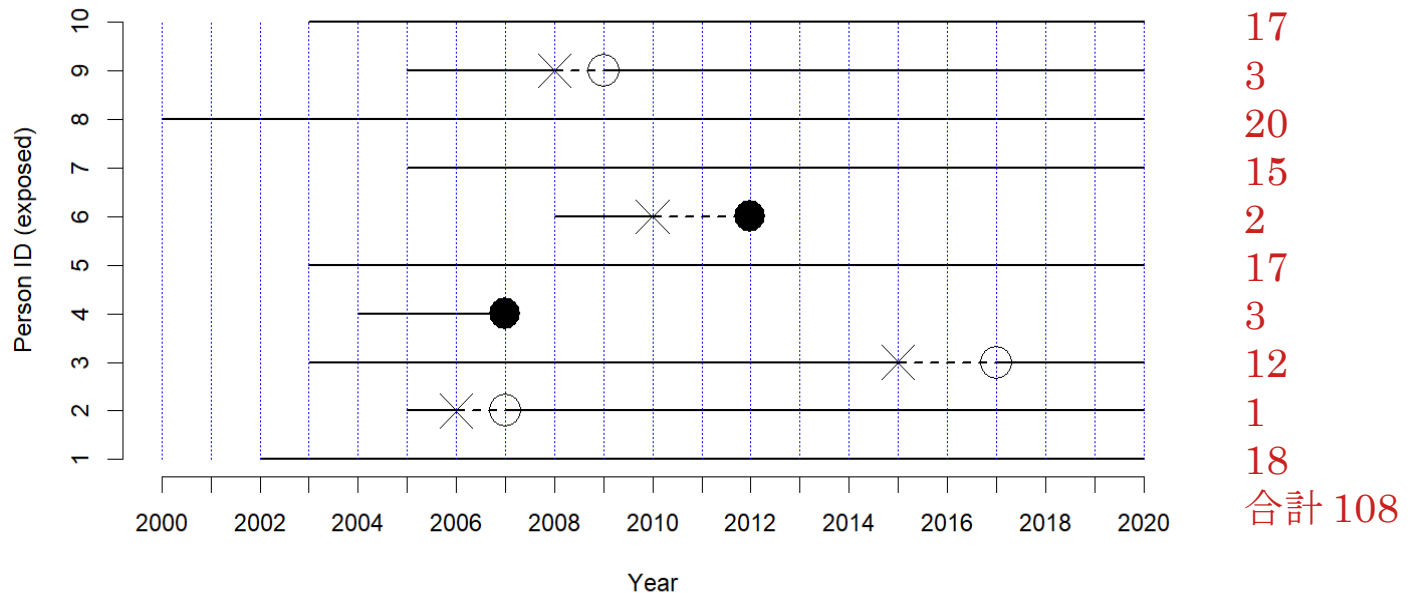


保健学研究共通特講 IV/VIII (2) 保健学／疫学研究の指標とデザインの基礎知識：計算練習 (解答例)

下図は上の10人が曝露群，下の10人が非曝露群の，2000年初から2020年初までの観察データである。実線は健康で観察中，破線は注目している疾患に罹っていることを示す。×は罹患，●は死亡，○は治癒を示す。(回答はBEEFから提出できる)



- (1) 曝露群の全データを用いて曝露群の罹患率を計算せよ。  
 観察人年の合計が108人年で4人罹患しているので、 $4/108 = 0.037 / \text{年}$  (注：死亡した4番は非罹患)
- (2) 曝露群の2006年半ばにおける有病割合を計算せよ。  
 観察対象者が9人いて、そのとき病気だった人は1人なので、 $1/9 \times 100 = 11.1 \%$
- (3) 非曝露群の全データを用いて非曝露群の罹患率を計算せよ。  
 観察人年の合計が141人年で、2人罹患しているので、 $2/141 = 0.0142 / \text{年}$
- (4) 全データを用いてリスク比とリスク差を計算せよ。  
 曝露群のリスクは10人を観察して観察期間中に4人罹患しているので $4/10$ 、非曝露群のリスクは10人を観察して観察期間中に2人罹患しているので $2/10$ 。  
 リスク比は $(4/10)/(2/10) = 2$ 、リスク差は $4/10 - 2/10 = 2/10 = 0.2$